

不適合情報

2022年9月28日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 発見日 | 原子炉安全の観点から見たグレード |
|-----|-----|--|------------|------------------|
| 1 | その他 | 2022年9月8日、社内マニュアル改訂準備のために前回の実施状況を確認していたところ、マニュアル改訂時に添付する審査のためのチェックシート(保安規定120条対象記録に該当、5年間保存)が見当たらないことに気づいた。当該シートの検索とともに、社内規定で定められた過去10年分のチェックシートについて保存状況を調査した結果、合計5件の未保存を確認した。なお、マニュアル改訂時には、マニュアル総括担当箇所が必ず当該チェックシートを使用して第三者審査を行う手順となっていることから、作成はされていたものと判断。当該事象の原因を調査し、改善策を検討。 【2022年9月27日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2022092701p.pdf | 2022/09/26 | — |

3. GIIIグレード 7件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 発見日 | 備考 |
|-----|-----|--|------------|----|
| 1 | 1号機 | 取水口除塵装置バケツスクリーン(A)(B)(C)(D)(E)(F)の筐体上部および階段手摺り、スクリーン洗浄水配管フランジおよびバルブハンドルのナット部、塵芥処理ビット階段、洗浄水配管母管フランジ部、補機スクリーンストレーナ(A)(B)配管フランジ部、点検架台グレーチングに腐食を確認した。当該部を修理。 | 2022/04/26 | |
| 2 | 2号機 | 軽油タンク防油堤内に溜まった雨水の排出において、担当者間の情報伝達不足により、雨水に油分が混入し一般排水基準値を超えていたにもかかわらず排出していたことを確認した。再発防止対策を検討。なお、排出した雨水の経路に油吸着材を設置しており、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。 | 2022/09/26 | |
| 3 | 3号機 | タービン建屋2階(管理区域)排気エアフィルタ室通路天井に雨水の浸入および床面に水溜まり(2箇所、約400cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。 | 2022/09/20 | |
| 4 | 4号機 | 燃料プール冷却浄化系のサンプリングにおいて、使用済燃料貯蔵プールライナー dren 漏えい検出配管液位計のドレン弁を全開しても微量な水量しか排出されず、計器元弁が開出来ないことを確認した。調査の結果、当該ドレン弁および計器元弁の詰まりと推定。当該ドレン弁および計器元弁を点検・清掃。 | 2022/09/20 | |
| 5 | 4号機 | タービン建屋地下1階(管理区域)復水器室内西側床面に水溜まり(約5cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、非放射性ドレン移送系配管に微小な孔の発生を確認した。止水カップリングで応急処置済み。当該配管を交換。 | 2022/09/26 | |
| 6 | 5号機 | 原子炉補機冷却海水系ストレーナー(A)ドレン弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。 | 2022/09/24 | |
| 7 | 6号機 | 原子炉建屋4階(非管理区域)南側階段室の壁面に、雨水の浸入跡を確認した。当該箇所を点検・修理。 | 2022/09/23 | |